

刊行のことば

21世紀も間近に迫り、激動する社会変革の中で子どもたちを取り巻く環境も大きく変わりつつあります。わたくしども教育研究所は、1980年に設立され、教育文化事業に携わる当社の教育機関として、教育動向分析、子どもや教師の意識・実態調査、教材研究等を行ってまいりました。この間の研究成果の一部は、小・中・高校生を対象とした調査報告書「モノグラフ」や、中学校教師を対象とした教育情報紙「進研ニュース」の刊行、講演会やシンポジウムの開催などを通して教育関係者の方々に情報提供の形でお届けいたしております。また、昨年は教育に関する今日的課題に焦点をあてた「研究紀要」を創刊いたしました。これまでの調査研究活動を通してご指導ご助言をいただきました多くの方々に対し、心から厚く御礼申し上げます。

さて、今回発刊いたしました「学習基本調査報告書」は、わが国の子どもたちの学習の実態を、小・中・高校生にわたって全国的に調査を試みた初めてのレポートとなっております。また、新学習指導要領への移行による変化もみておきたいと願い、第1回目の調査を昨年実施し、今後数年おきに実施していく予定です。調査・分析にあたりましては、お茶の水女子大学の耳塚寛明助教授、南山短期大学の樋田大二郎助教授、国立教育研究所の菊地栄治研究員にご協力いただきました。

この報告書が多くの教育関係者の方々のお役に立てれば幸いです。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしく願い申し上げます。

福武書店教育研究所